

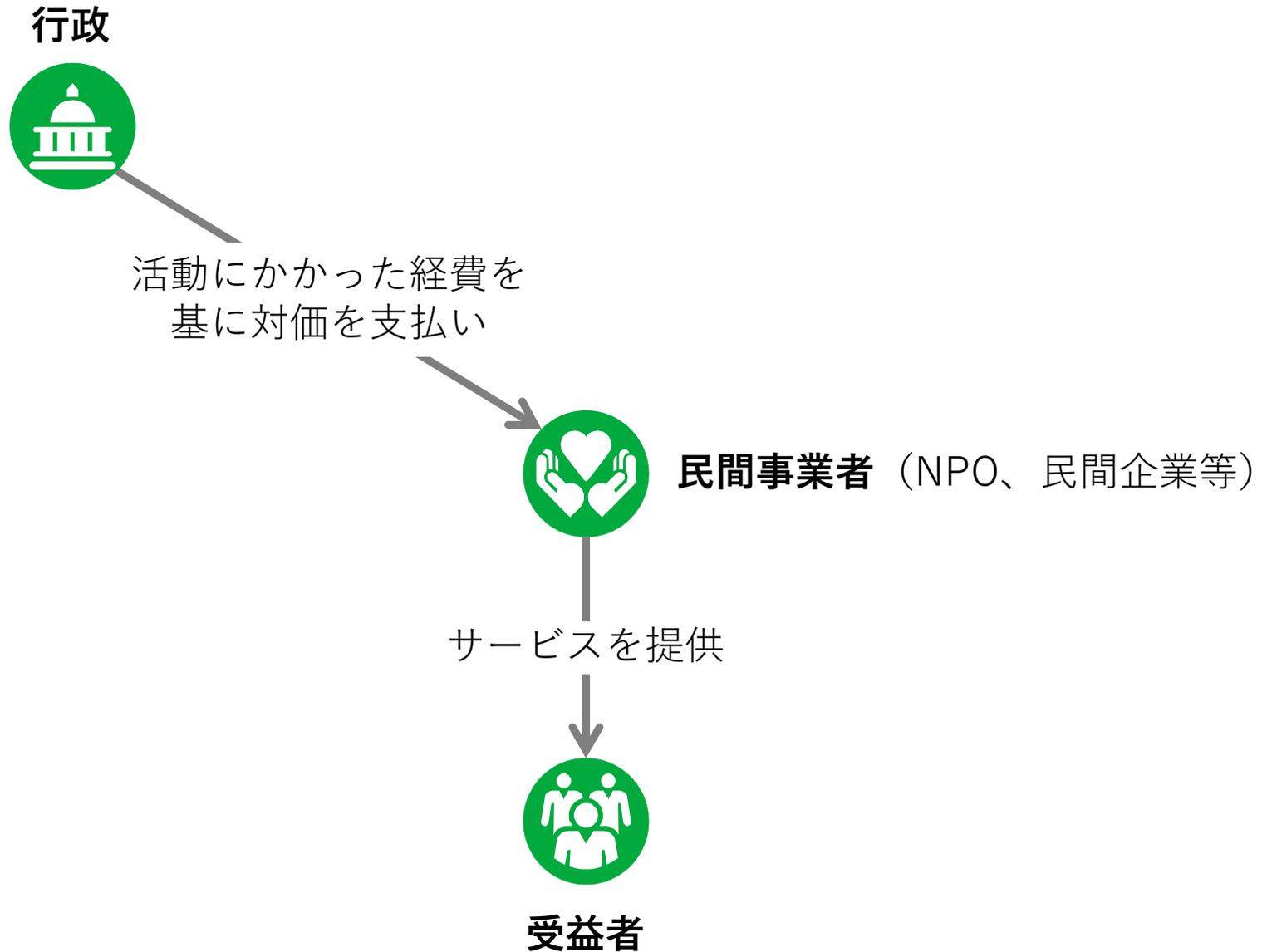
八王子市
ソーシャル・インパクト・ボンドを活用した
大腸がん検診受診率向上事業について

2017年8月14日
ケイスリー株式会社

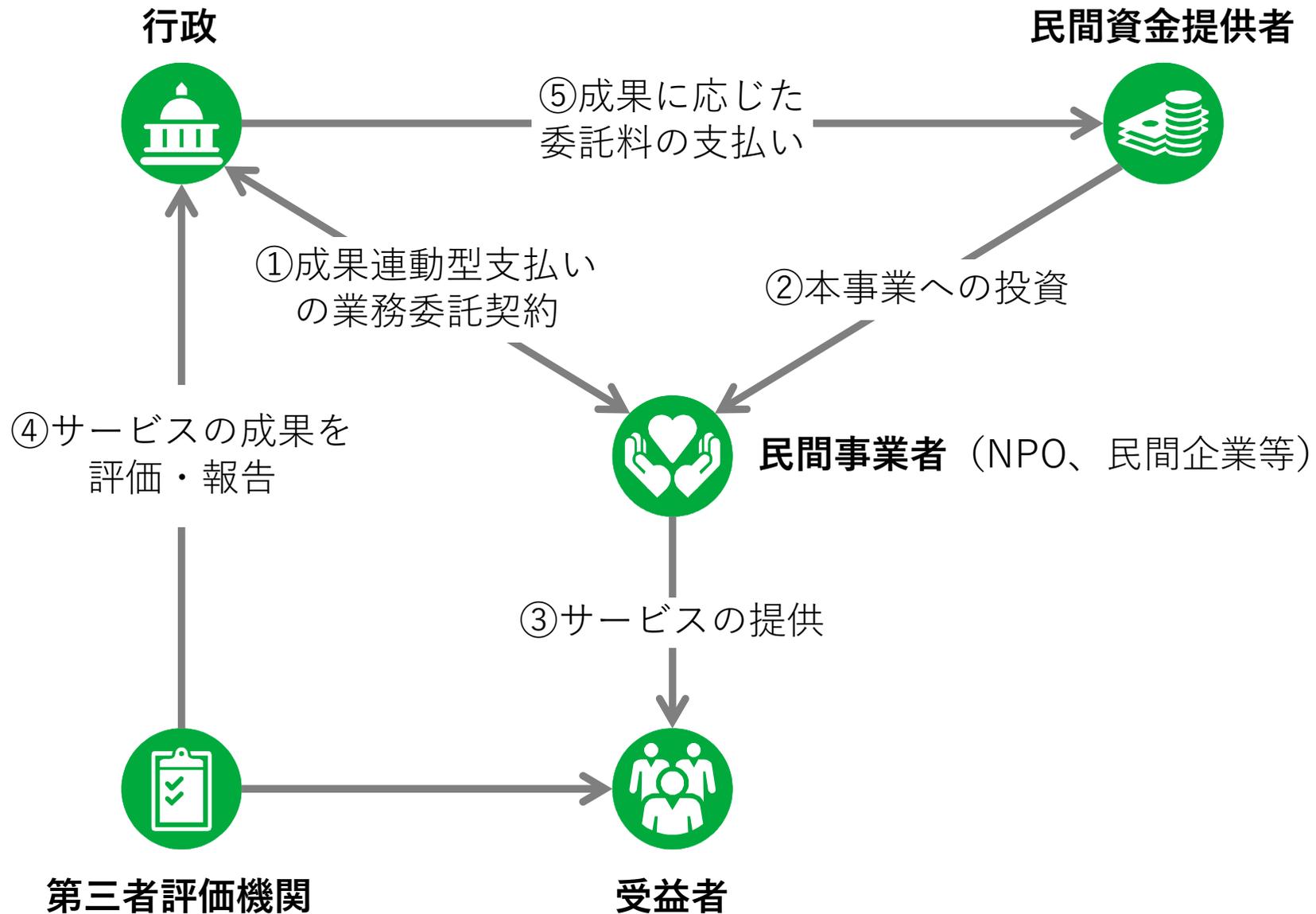
1. ソーシャル・インパクト・ボンド（SIB）とは
2. 八王子市におけるSIBを活用した大腸がん検診受診率向上事業の紹介

1. ソーシャル・インパクト・ボンド（SIB）とは

通常の行政サービスの民間委託事業



民間資金を活用した成果連動型業務委託 = SIB



民間資金・ノウハウの活用、成果重視のサービスの提供につながり、
複雑化・多様化する社会課題解決の促進が期待できる

行政

初期投資を民間資金で賄うことで、行政の財政的な
リスクを抑えながら民間の新しい取組を活用できる

民間事業者

予め成果指標を行政と共有して成果を可視化することで、
成果重視の質の高い柔軟なサービスを提供できる

資金提供者

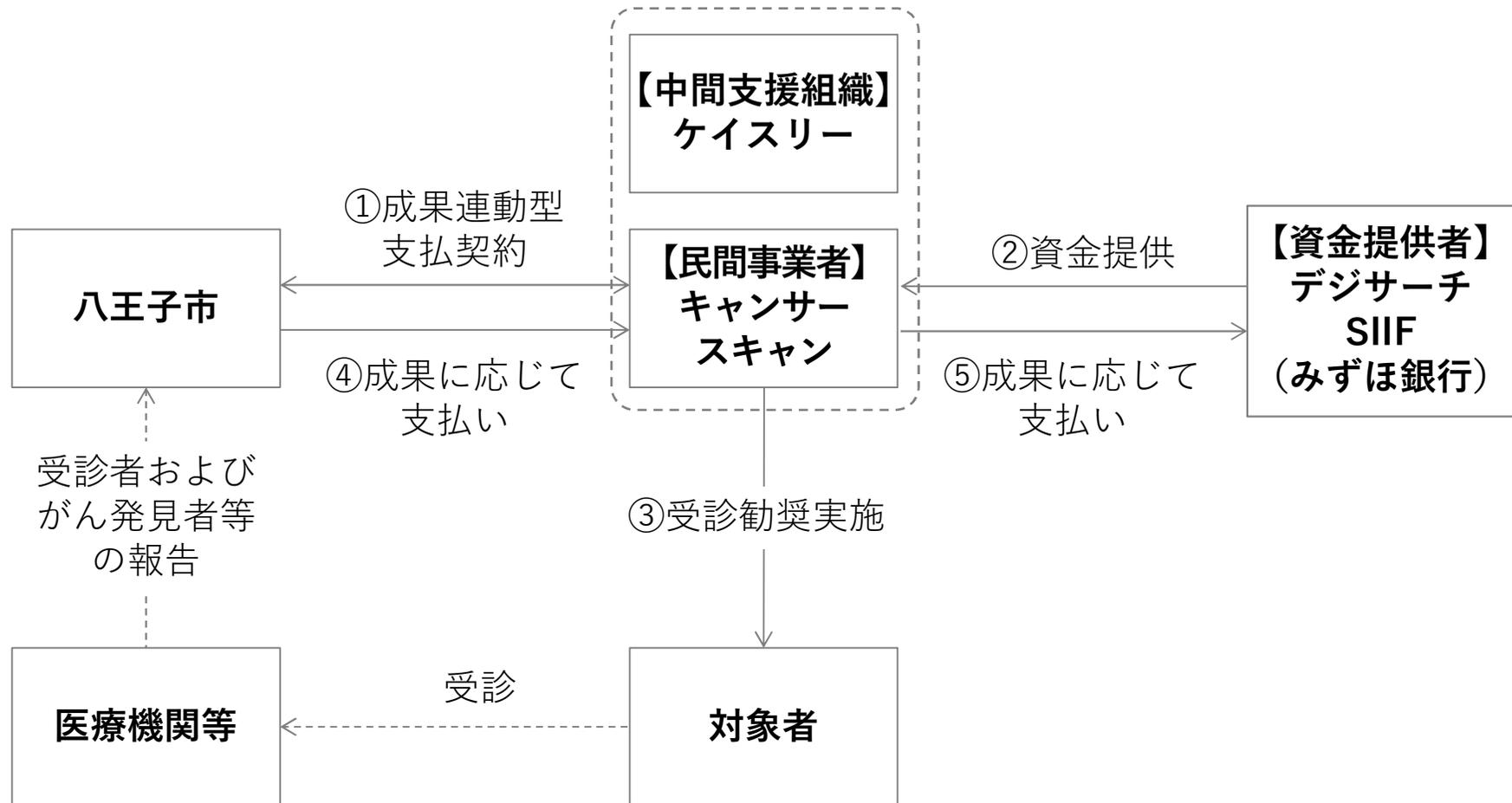
社会的課題解決に貢献できるとともに、
新たな資金運用の機会を得ることができる

2. 八王子市におけるSIBを活用した 大腸がん検診受診率向上事業の紹介

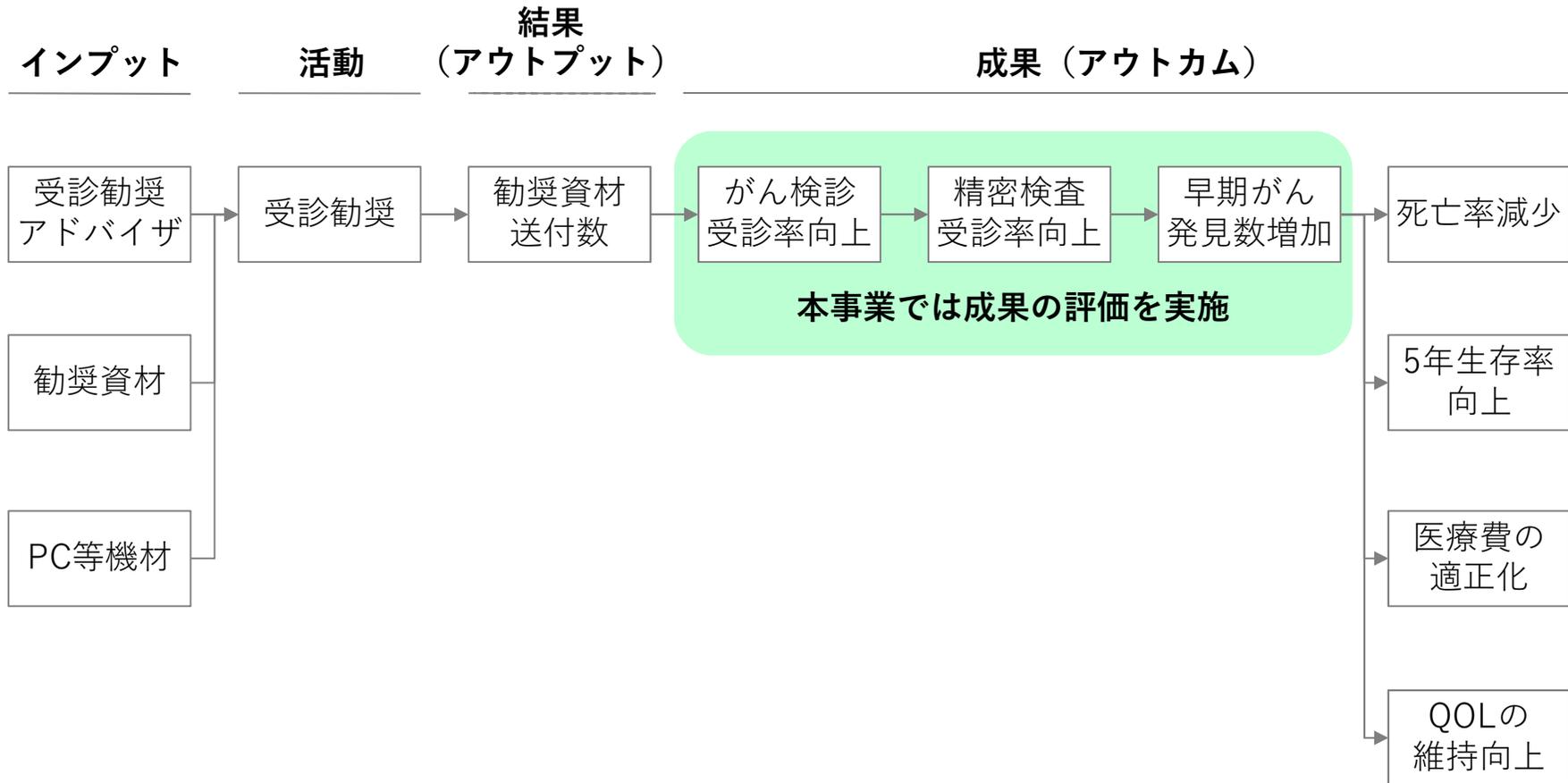
事業の概要

上位目標	市民の健康寿命の延伸 ※大腸がんによる死亡率の減少
対象事業	大腸がん検診・精密検査受診率向上
事業目的	検診による大腸がん早期発見者数の増加
事業内容	<ul style="list-style-type: none">大腸がん検診受診率が特に低い層である前年度大腸がん検診未受診者12,000人を対象対象者の医療関連情報をAIを活用して分析し、大腸がんのリスク要因に応じてオーダーメイドの受診勧奨ハガキを送付大腸がん検診受診率、精密検査受診率及び早期がん発見者数を成果指標として、委託料を支払い
事業費	9,762千円（最大支払額） ※うち成果報酬相当額888千円
事業期間	2017年5月～2019年8月 <ul style="list-style-type: none">大腸がん検診受診率向上業務 : 2017年5月～2018年7月大腸がん検診受診率測定 : 2018年8月精密検査受診率向上業務 : 2017年5月～2019年7月精密検査受診率及び早期がん発見者数測定 : 2019年8月
期待される 便益	<ul style="list-style-type: none">市民の寿命・QOLの維持向上医療費の適正化

事業実施体制



項目	従来 of 事業	本事業
分析用データ	5項目の情報 ・性別、年齢 ・受診履歴（大腸のみ）	100項目の情報 ※AI活用 ・性別、年齢 ・受診履歴（5がん） ・特定健診結果 （生活習慣、健康情報） ・レセプト情報
受診勧奨 メッセージ	3パターンのメッセージ	数十パターンのメッセージ
精密検査 受診勧奨	・未把握・未受診者への受 診勧奨	・未把握・未受診者へのオー ダーメイドの受診勧奨 ・医療機関用リーフレット作成



	2017年度	2018年度	2019年度
概要	事業開始	以下の成果に応じた支払い - がん検診受診率	以下の成果に応じた支払い - 精密検査受診率 - 早期がん発見者数
年度毎の最大支払額	支払いなし	約 244 万円	約 732 万円

事業費総額

約**976**万円*

早期がん発見者数

11人**

医療費適正化効果

約**1,684**万円

医療費適正化効果の算出方法

早期がん発見者1人あたり医療費適正化効果約187万円 × 早期がん発見者数11人 × 実効給付率約81.8%

早期以外のがん患者の医療費約252万円 - 早期がん患者の医療費約65万円
※八王子市のレセプトデータ分析結果に基づいて算出

* 受診勧奨に係る資材やデータ分析等に係るコスト、成功報酬等を含む八王子市の最大支払額。

** 成果が最大（大腸がん検診受診率が+10%、精密検査受診率が+10%）となった場合の推計。